



岩戸の里温泉源を視察



陳情ヶ所を視察（錦野）



国保会計などを審議

経済

建設

総務文教

常任委員会

議会の動き

3月

- 29日 第3回菊池南部四町社会福祉協議会合併協議会
第8回菊池南部四町合併協議会事前打ち合わせ
第8回菊池南部四町合併協議会

4月

- 2日 菊池広域連合議会全員協議会
- 8日 16年第3回大津町議会臨時会
- 14日 菊池郡町村議会議長・議会事務局長合同会議
- 16日 第8回菊池南部四町合併協議会大津町委員会
全員協議会
- 19日 菊池広域連合議会議員全員協議会
- 20日 全員協議会
第14回市町村合併問題調査特別委員会
- 23日 第9回菊池南部四町合併協議会大津町委員会
- 27日 第4回菊池南部四町社会福祉協議会合併協議会
第9回菊池南部四町合併協議会
- 30日 第15回市町村合併問題調査特別委員会
全員協議会

5月

- 7日 16年第4回大津町議会臨時会
- 10日 菊池消防広域再編推進協議会設立総会
- 12日 愛知県師勝町建設常任委員会視察
- 14日 第10回菊池南部四町合併協議会大津町委員会
- 24日 第16回市町村合併問題調査特別委員会
- 26日 第11回菊池南部四町合併協議会大津町委員会
- 27日 第5回菊池南部四町社会福祉協議会合併協議会
第10回菊池南部四町合併協議会
- 31日 第29回町村議会議長研修会（～6月2日）

6月

- 15～21日 16年第5回大津町議会定例会

律義者の子だくさん

いろはにほへと ⑨

律義とは、義理がたいこと、あるいは実直なことをいう。律義者とは、そういう生活をしている人のことである。

昔といっても昭和十年代ころまでは職人や小商人には律義者が多かった。そういう人たちではなくても八人、十人もの子どもがいる家庭はいたるところにあった。

特に子だくさんには、まじめな働き者が多かったことから、庶民の暮らし、風俗を言いあらわしたものと通用していた。

また、律義者の子だくさんは、子どもたちの食費に追われて、いくらこつこつ働いても貧乏していた。

編集後記

梅雨明け宣言もあり、今年からは梅雨で終り、本格的な夏のおとずれとなり、私達の方は水に恵まれて渇水の心配はありませんが、ところによっては、今夏の渇水が心配されるところがありはしないだろうか。やはり梅雨時期には、災害の発生しない様に梅雨らしく雨がほしいものですが、振りかえって見ますと、ここ近年は当町としては大雨を始めとする自然災害の被害を幸いにもうけていません。

子どもの頃を思い出して見ますと、梅雨の時期には現在ではサイレンが打ちなされていますが、その頃は梅雨明けまでには何度か半鐘が打ちなされて、住民に非常事態の知らせがありました。近年は防災無線に変わり、非常を知らせる半鐘の乱打は聞かないことにしたことはありませんが、何かなつかしく思われます。ここにも時代のうつり変りを知ることが出来る様です。

（大田黒記）

議会広報編集特別委員会

委員長 長彦
委員 荒木 俊
委員長 尾純一朗
委員 月尾 靖
委員 嶋 隆
委員 手嶋 生
委員 大田 英
委員 坂本 典光

この議会だよりはリサイクル推進のため、古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。